



TIサーキット1分51秒台のテスト車両 スカイラインGT-R

TIサーキットを使用して、オリジナルパーツの開発や各メーカーのテストを行っているトライアル。当然、走らせるテスト車両が必要になってくるわけだ。トライアル自体でもGT-RやアンフィニRX-7などを購入しているが、やっぱりスタッフのクルマも駆り出されることがある。

「うちのスタッフはいいクルマに乗ってますよ。AE101、Z32、JZA70……みんなクルマが好きですからね。会社の企画に合えばテスト車両として使うことがありますね」

サーキットのテストとなればリスクが伴うもの。だからでき

るだけオーナーがテストするようにしているそうだ。嶋仲サン自身もマイカーであるこのGT-RでTIサーキット1分53秒台を出したことがある。F3ドライバー金久氏のドライブなら51秒台も出るとか……。

しかし、仕事の関係でクルマだけを貸し出すこともある。

「ドロドロになって返ってきた時はドキッとしますが、そこはグッとこらえて……」

このGT-Rを使ってオリジナルサスペンションキットやブレーキパッドが開発されたのだ。

「自分がテストすることによって、GT-Rのユーザーにそれなりのアドバイスができますね。

だからチューニングもできるだけオーソドックスにして、見本となるようにしています」

数多くのチューニングパーツがリリースされているGT-Rだけにサーキットでの実際のデータに基づいた的確なアドバイスはユーザーにとっては大いに役立つはずだ。

「このGT-Rには満足していますが、まだまだレベルアップする余地がありますよ。煮詰めていけば50秒台を切ることも不可能じゃありませんね」

これからもTIサーキットでテストが繰り返えされ、ゴキゲンなチューンド嶋仲GT-Rができればいいはず。



トライアル南大阪店 ☎0722-54-7039
メカニック 嶋仲直樹

S59年8月入社。トライアルの中では一番のキャリアを持つメカニック。東大阪店を経て、南大阪店のスタート時から中心となってがんばっている。エンジンからサスペンションにいたるチューニング以外にオーディオのセッティングにも定評がある。クルマに関することなら、オールマイティに対応できる頼もしいメカニックだ。

■TUNING DATA

ニスモタービン改 HKS256°/256°カムシャフト オリジナルコンピュータ 550cc/min インジェクター EVC (過給圧1.1kg/cm²) パワーフローアルティア80マフラー オリジナルサスペンションキット&ブレーキパッド

▼ニスモタービン改、オリジナルコンピュータといったオーソドックスなチューニングが施されたRB26DET



◀オリジナルサスペンションキットはビルシュタインの減衰力を変更し、F9.5kg/mm、R8.5kg/mmのコイルスプリングをセレクトしている

